



株式会社

エービーエム

2020年度

環境経営レポート (置賜総合文化センター)

2020年4月～2021年3月

発行日：2021年7月1日

豊かに快適な環境を求めて…



爽やかな笑顔、
真心のサービス



環境経営レポート部門



®環境省
エコアクション21
認証番号0011545



社 是

私達は、技術・知識の向上に努め
安全・安心・清潔のサービスをモットーに
快適な環境を社会へ提供します。

経 営 方 針

私達は お客様感動を達成します。
私達は 事故ゼロを継続します。
私達は 不祥事案を撲滅します。
私達は 環境方針を推進します。

環 境 経 営 方 針

環境理念

私たちは、ふるさとの豊かな環境を守り、持続可能な社会の実現を目指すため、環境マネジメントシステムの継続的な運用改善を図り、自らの環境負荷を可能な限り削減していくとともに、総合ビル管理、警備、指定管理等の業務を通じて、「安全・安心・清潔」に関する技術と真心サービスを提供しつつ、お客様の環境負荷の削減にも寄与してまいります。

環境行動指針

1. 環境関連法規等を遵守します。
2. 電力使用、化石燃料の消費に伴い発生する二酸化炭素を計画的に削減していきます。
3. 廃棄物を可能な限り削減するとともに分別を徹底し、リサイクル率の向上に努めます。
4. 節水に努め、水資源を大切にします。
5. 化学物質の使用量を削減していきます。
6. 社員のスキル向上により、業務の効率化を図り、他社との差別化を図ります。
7. お客様の環境負荷削減につながる提案を積極的に行い、可能な範囲で実践します。
8. 地域の環境保全活動に貢献します。

制定日:平成28年6月1日

最終改定日:令和元年5月1日

代表取締役社長 赤間俊明

■ 常勤社員：12名（正社員3名、パート社員11名）※市職員を除く

2-5. 施設利用状況

事業年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
事業規模						
施設利用人数(人)	88,032	48,167 ※2	64,128	65,296	63,562	33,639
使用料収入(円) ※1	4,700,380	3,176,470	4,040,690	4,307,630	3,376,010	2,152,560

※1 使用料は利用料金制でないため、全て市に納入しています。

※2 市立図書館移転に伴い館内の改修工事で平成28年8月1日～10月31日まで施設の貸出停止

また、201研修室、203研修室、301研修室は平成28年7月15日～11月30日まで貸出停止

※3 新型コロナウイルスの影響で令和2年4月1日～5月13日まで貸館中止いたしました。

置賜総合文化センターのご紹介



置賜総合文化センターは米沢市の中心地にありアクセス抜群です。



ホールは講演会・研修会・文化活動の発表の場としてご利用いただいています。（定員300名）



宿泊研修の場としてもご利用いただけます。



調理実習室もあり、お料理教室や宿泊研修時の食事提供など様々な用途でご利用いただけます。



3. 環境目標とその実績



3-1. 環境負荷の現状(令和2年度環境負荷自己チェック結果より)

■ 二酸化炭素排出量

※電力使用に係る二酸化炭素排出係数については、H30年度東北電力(調整後:0.528)を用いています。

1) 当施設における令和2年度のCO₂排出量は合計235,457kg-CO₂となっており、前年度比6.5%増加しました。これは平均的な一般家庭56軒分の排出量に相当します。(平成30年度1世帯あたりの平均年間排出量は4,150kg-CO₂: 出典: 温室効果ガスインベントリオフィス)

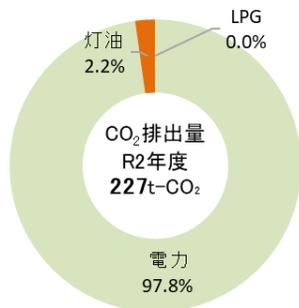
2) 当施設から排出されるCO₂の97.8%は電力の使用に伴うもので222,827kg-CO₂(前年度比6.9%増)、次いで灯油の消費に伴うものが2.2%、4,984kg-CO₂(前年度比40%減)となっています。

3) 電力は施設の照明、冷暖房の稼働で使用しています。また、灯油はホールの暖房と浴室給湯用ボイラー運転で使用しています。LPGは調理室や理科研修センター、喫茶室で使用しています。

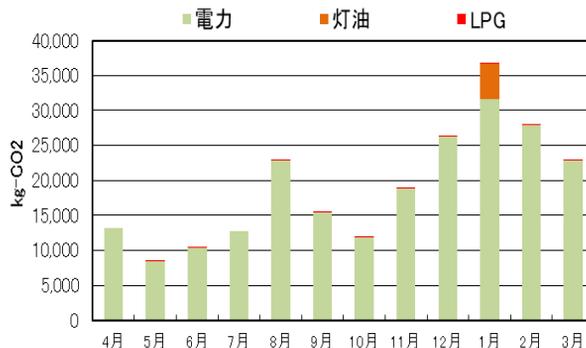
4) 月別のCO₂発生量は夏期間の8月、冬期間12月~3月に多くなっています。これは冷暖房で空調機を運転するためです。特に冬場は施設の断熱性や、空調機の老朽化に伴い、暖房使用時間が増加する傾向にあります。また空調機も不具合で集中管理が出来ないことで、空調の温度管理はお客様や同居する米沢市様となっています。

5) 以上のことから、電力使用量の削減が重点課題であります。当施設は竣工から40年以上を経過し、暖房効率が悪く、施設を温めるためには、長時間暖房を運転しなければならず、さらに集中管理できない今の空調機では使用量の大幅な削減は難しいため、空調機のリニューアルと、事務室などの照明器具のLED化を行政とともに実施していくことが必要であると思えます。利用者への周知とともに、同居する米沢市様にも省エネに御理解いただくことも必要です。

<二酸化炭素の排出源(R2年度)>



<月別二酸化炭素排出量(R2年度)>



■ 廃棄物排出量

■一般廃棄物: 可燃ごみ・紙類(資源回収対象)などは、行政の分別ルールに従い、それぞれ、量を把握した上で排出しています。古紙・コピー紙が最も多く3,118kg、次いで可燃ゴミが2499kg、空き缶・ビン類で95kgでした。リサイクル率は55.8%となっていました。

可燃ごみは利用者の持ち込みのゴミや文化センタースタッフ、米沢市職員のゴミの他、シュレッダーゴミで、個人情報が入った書類はシュレッダーをかけているためです。

■産業廃棄物: 文化センターから排出される産業廃棄物は雑排水清掃時に発生する汚泥のみです。(当施設は蛍光灯は、米沢市のゴミの分別ルールに従い、不燃ごみで処分しています。)

■ 総排水量(水使用量)

上水のみ使用しており、年間2,890m³(前年度3,883 m³)使用し、下水道に排出しております。昨年度より25%減少しました。用途は生活排水(トイレ、手洗い、シャワー、浴室)のほか、喫茶室での使用、花の水遣りです。

■ 化学物質使用量(購入量)

該当する物質について、本社・南陽営業所データに含まれています。

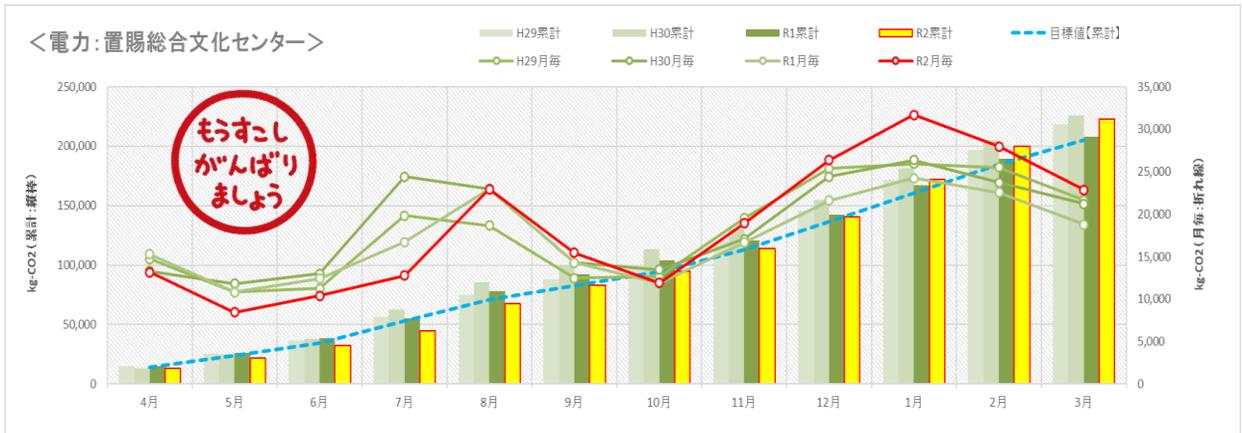


3-2. 環境目標（単年度・中期）と達成状況

環境経営方針との整合性を図りながら、環境負荷の自己チェックの結果を踏まえ、二酸化炭素、廃棄物、水、グリーン購入について、環境目標（単年度目標&5年間の中期目標）とその達成に向けた活動計画を策定し、取組を行いました。達成状況は下記のとおりです。

■ 二酸化炭素排出量（電 力）

【R2年度目標】H29年度比6%削減
【中期目標（H30~R4）】H29年度比10%削減



【取組結果】（取組期間：R2.4~R3.3）

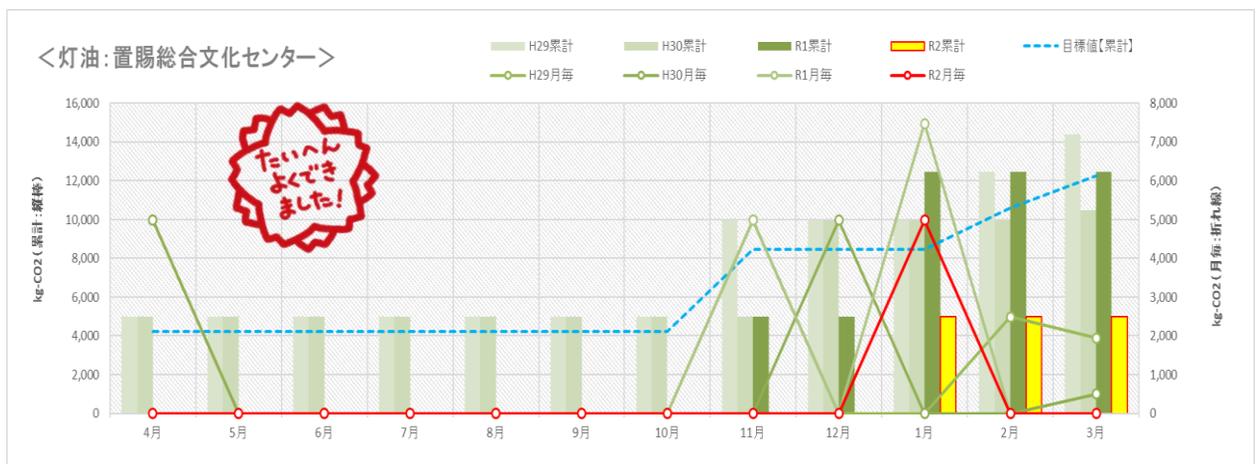
- 基準年度実績：218,353 kg-CO₂
- 取組期間目標：205,252 kg-CO₂
- 取組期間実績：222,827 kg-CO₂
- 増減量：+4,474 kg-CO₂
- 増減率：+2.0%

【評価コメント】

令和2年4月1日から5月13日まで臨時休館としており、その後も新型コロナウイルス対策のため、人数制限などを行ってまいりましたが、次第に利用制限が解除され、利用件数が増えたことに伴い、冷房や暖房使用で使用電気料が増えた結果、目標を達成することができませんでした。引き続き利用者に快適な環境を提供しつつ節電に取り組んでまいります。

■ 二酸化炭素排出量（灯 油）

【R2年度目標】H29年度比15%削減
【中期目標（H30~R4）】H29年度比28%削減を維持



【取組結果】（取組期間：R2.4~R3.3）

- 基準年度実績：14,403 kg-CO₂
- 取組期間目標：12,242 kg-CO₂
- 取組期間実績：4,984 kg-CO₂
- 増減量：-9,419 kg-CO₂
- 増減率：-65.4%

【評価コメント】

新型コロナウイルス感染予防のため利用制限があり、特にホールの利用や青年の家の利用数は減少した。青年の家の合宿利用が無いいため、給湯ボイラーの稼働もなく、結果、灯油使用量が減少しCO₂排出量が削減となり、目標達成することが出来ました。

■ 二酸化炭素排出量 (LPG)

【R2年度目標】 H29年度比14%削減
 【中期目標 (H30~R4)】 H29年度比14%削減を維持



【取組結果】 (取組期間: R2.4~R3.3)

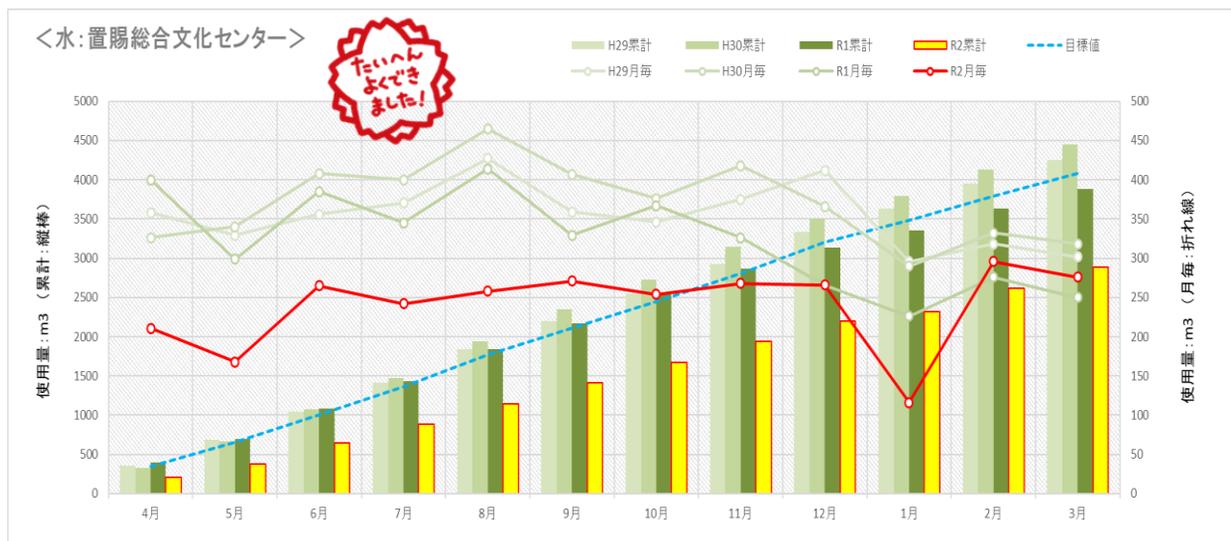
- 基準年度実績: 237.4kg-CO₂
- 取組期間目標: 204.1kg-CO₂
- 取組期間実績: 100.0kg-CO₂
- 増減量: -137.3kg-CO₂
- 増減率: -57.9%

【評価コメント】

新型コロナウイルス感染予防のため、調理室の使用数が減少しました。4/1~5/13まで休館。5/14~5/31まで条件付き開館。6月1日から制限解除して、徐々に調理室の利用が増えましたが、感染症対策のため、調理しても試食が出来ないこともあり、全体的に使用数が減少しているため使用量が削減となり、目標を達成することが出来ました。

■ 水使用量

【R2年度目標】 H29年度比4%削減
 【中期目標 (H30~R4)】 H29年度比10%削減



【取組結果】 (取組期間: R2.4~R3.3)

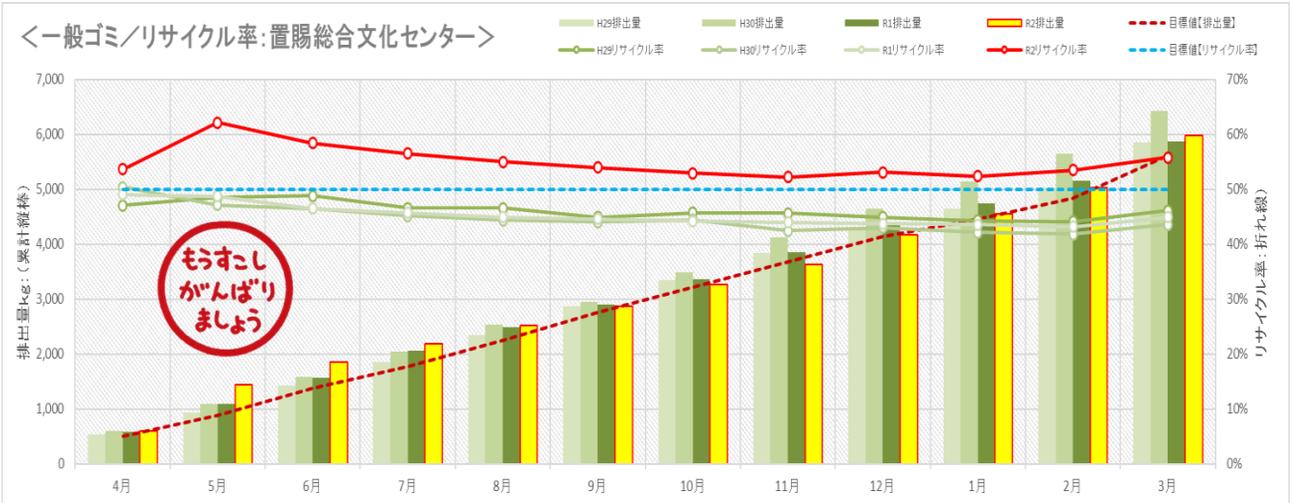
- 基準年度実績: 4249.5 m³
- 取組期間目標: 4,080m³
- 取組期間実績: 2890m³
- 増減量: -1,359m³
- 増減率: -32.0%

【評価コメント】

新型コロナウイルス感染症予防のため、休館や利用制限がありました。さらに活動を自粛する団体が増え、文化センターの利用数が激減した。制限緩和され少しずつ利用は増えてきましたが、コロナ前と比較すると利用が少なかったため、目標を達成することが出来ました。

■ 一般廃棄物排出量

【R2年度目標】 H29年度比で排出量4%削減／リサイクル率4%向上
 【中期目標 (H30~R4)】 H29年度比で排出量10%削減 リサイクル率10%向上



【取組結果】 (取組期間: R2.4~R3.3)

- 基準年度実績: 排出量 5,851kg リサイクル率 46%
- 取組期間目標: 排出量 5,617kg リサイクル率 50%
- 取組期間実績: 排出量 5,980kg リサイクル率 56%
- 増減量: 排出量 +129kg リサイクル率 +10%
- 増減率: 排出量 +2.0%

【評価コメント】

ゴミの分別、持ち帰りは徹底されていますが、年度替わりの異動などに伴う事務関係の廃棄物が増加しました。コロナの影響で利用が減少したため、可燃ごみよりも、古紙・コピー用紙などの紙類のゴミの割合が増えたため、リサイクル率は向上しました。

■ 産業廃棄物排出量

【R2年度目標】 R1年度比で排出量1%削減
 【中期目標 (H30~R4)】 R1のデータにより再度設定



【取組結果】 (取組期間: R2.4~R3.3)

- 基準年度実績: 5,190 kg
- 取組期間目標: 5,138 kg
- 取組期間実績: 2,910 kg
- 増減量: -3,250kg
- 増減率: -52.8%

【評価コメント】

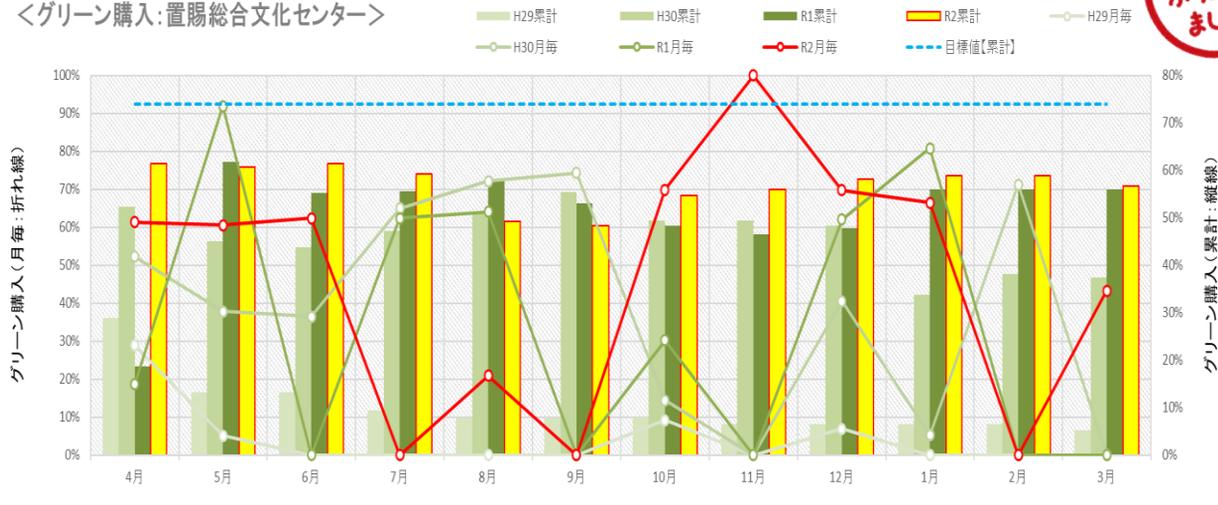
令和2年度に入り、喫茶店の閉店に伴い、グリストラップ清掃を実施する必要が無くなったため、汚泥の排出量が減少しました。

■ グリーン購入

【R2年度目標】グリーン購入率76%以上
 【中期目標（H30～R4）】グリーン購入率80%以上



<グリーン購入:置賜総合文化センター>



【取組結果】（取組期間：R2.4～R3.3）

- 取組期間目標：76%
- 取組期間実績：57%

【評価コメント】

事務消耗品を購入する際は必ずグリーン購入をするように徹底しましたが、そのほかの消耗品でグリーン購入対象外の商品を購入したため、昨年度よりは改善しましたが、目標に届きませんでした。文具だけでなく、トイレトーパーパーもエコマークがあるので、取り組んでまいります。

当センターの感染症対策について



安心してご利用いただけるよう到来館時の手指消毒、検温、来館者カードの記入、などをお願いしております。
 また、通常の半分の人数的にご利用をお願いしております。
 また、飛沫感染を防ぐため、お客様と対面する場所にはビニールシートを設置し、感染症拡大防止に取り組んでいます。
 貸出したマイクなどの視聴覚機材も、返却時の点検の他、しっかりと消毒を行っております。

ご安心してご利用ください。

4. 環境活動計画と取組結果 並びに次年度の取組内容



＜評価判定の目安＞

- …実施済。80%以上の社員が取組んでいる。80点以上の満足度である。
- △…一部未実施。50～80%の社員が取組んでいる。50～80点ぐらいの満足度である。
- ×…未実施。50%未満の社員しか取組んでいない。50点未満の満足度である。(是正処置の対象)

活動・取組項目	活動の具体的内容	実施時期	場所・対象者	担当者（管理者）	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	備考、是正処置の必要性等
	(どのように)	(いつまでに)	(どこで)	(だれが)					
■消費電力の削減	■室温は、暖房期20℃、冷房期28℃で管理	冷暖房期間	事務所等	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
	■サーキュレーターを稼働させ、室内温度差をなくす	暖冷房期間	事務所等	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
	■使用していない部屋のエアコンはOFF	冷暖房期間	事務所等	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
	■定期的にエアコンのフィルターを清掃	6月・11月	事務所等	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
	■不要な照明は消灯	通年	事務所等	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
	■クールビズの推進(機能性下着の着用)	夏期	全社員	施設環境管理責任者	○	○			
	■ウォームビズの推進(保温性の高い下着の着用)	冬期間	全社員	施設環境管理責任者					
	■パソコンは省エネモードで使用	通年	事務所等	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
	■トイレの暖房便座は夏期OFF(温水の温度設定は「低」)	夏期(通年)	トイレ	施設環境管理責任者	○	○			
	■グリーンカーテン	5月	事務所	施設環境管理責任者	○	○			
■その他化石燃料の削減(灯油・LPG)	■窓にすだれを垂らし、直射日光を防ぐ	7月	事務所	施設環境管理責任者	○	○			ブラインド使用
	■暖房温度は決められた温度以下で管理する。	暖房期間	暖房エリア	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
	■窓の内側に断熱材を貼り付ける	暖房期間	暖房エリア	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
	■ウォームビズの徹底(服装による省エネ推進)	暖房期間	暖房エリア	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
■一般廃棄物の削減(リサイクルの推進)	■必要最低限の温度で給湯(夏期は使用しない)	夏期を除く期間	事務所等	施設環境管理責任者					
	■廃棄物置場の整理整頓	通年	廃棄物置場	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
	■不要な資料・カタログ等の辞退・返却	通年	全社員	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
	■コピー用紙削減(両面コピー・裏紙利用の徹底)	通年	事務所	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
	■一般廃棄物の排出量記録	排出時	廃棄物置場	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
■産業廃棄物の削減と適正管理	■整理整頓	随時	社内外	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
	■保管場所の管理(安全衛生状態も含む)	通年	廃棄物置場	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
	■充電式乾電池への転換	通年	現場	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
	■マニフェスト・契約書類の管理	通年	事務所	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
■水道使用量の削減	■委託先の状況確認	2年に一度	事務局		○	○	○	○	
	■「節水」の掲示	通年	流し台	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
	■蛇口元栓の調整(必要最小限の流量)	6月末	流し台	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
■グリーン購入	■その他節水対策機器に関する情報収集	通年		施設環境管理責任者	○	○	○	○	
	■グリーン購入ネットワーク(GPN)認定商品(エコ商品)の選定	物品購入時	事務所	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
■社員のスキルアップ	■事務消耗品のエコ商品購入率の把握	3ヶ月ごと	事務所	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
	■資格取得者の増加	通年	全社員	施設環境管理責任者	△	△	△	○	業務
■誤発報による緊急出動回数を減らす	■社内研修会・勉強会の開催、テキスト参考書購入補助	通年	全社員	施設環境管理責任者	○	○	○	○	業務、設備
	■開始開錠ミスを減らすように教育する。	通年	機械警備施設	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
■会社周辺の清掃活動	■周辺道路のごみ拾い、草刈りなどの実施	月1回(冬期以外)	会社周辺	施設環境管理責任者	○	○	○		
■その他	■家庭のアクション(夏・冬)に参加	夏・冬	全社員	施設環境管理責任者	○				

多くの計画は実施することができましたが、一部未実施だった部分がありました。施設の周辺の清掃活動は、毎年参加していたスポーツゴミ拾いがコロナ禍で開催されませんでした。施設の周辺清掃は実施しています。

◆令和3年度への変更点 これまでの活動をベースに、省エネ診断を受けたことで判明した、あまり環境負荷軽減に効果がない項目や、ガイドライン2017から削除されたもの、山形EA21関連のもの、すでに実施した項目については見直しいたします。

6. 環境関連法規等の遵守状況、 訴訟等の有無



6-1. 適用となる環境関連法規等とその遵守状況

当社が法的義務を受ける環境関連法規の遵守状況は、令和2年4月に関連法規一覧にまとめ、確認した結果、違反はありませんでした。

- 環境基本法等：問題なし
- 大気汚染防止法：問題なし
- ボイラー及び圧力容器安全規則：問題なし
- 水質汚濁防止法（貯油施設）：問題なし
- 下水道法：問題なし
- 消防関係：問題なし
- 廃棄物の処理及び清掃に関する法律：問題なし
- フロン排出抑制法：問題なし
- 家電リサイクル法：問題なし
- 米沢市環境マネジメントシステム：問題なし

6-2. 法令違反・訴訟等の有無

行政からの環境関連法令違反の指摘・指導、環境面での訴訟は、創業以来ありません。

7. 代表者による見直しの結果



平成30年度から、エコアクション21の取組に参加し、3年が経ちました。令和2年11月にはエコアクション21更新審査があり、取組について大きな指摘事項もなく、環境経営システムは有効に機能をしていることが確認出来ました。

令和2年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、4月1日から5月13日まで臨時休館となり、その後も一部条件付きでの貸館となりました。また、利用団体の活動の自粛や、青年の家の宿泊研修が実施できなかったこともあり、（現在も再開未定）利用件数、利用者数が減少いたしました。

環境負荷面に目を向けると、利用件数は減少したものの、置賜総合文化センターは、米沢市の教育委員会や外郭団体が同居しているため、休館していても施設の利用状況に大きな影響はなく、逆に、感染症対策のため、換気をしながら冷房や暖房をしていたこともあり、電気使用量は増加してしまいました。一方でホール利用の減少や宿泊研修が無かったため、ボイラーを使用する機会が少なく、灯油の使用量は削減することが出来ました。良くも悪くも新型コロナに振り回された一年であると思っています。おかげさまで、新型コロナ感染症対策を万全に行い、これまで当センターを由来する感染者はゼロを継続しております。今後は、ウィズコロナで、利用者に安心してご利用いただける施設を広くPRすることにより、稼働率の回復を目指してまいります。

当施設は竣工から40年以上を経過し、様々な設備の老朽化が顕著に見られます。照明器具のLED化や、空調設備のリニューアルなど、今後も、米沢市様と二人三脚で当施設の環境負荷軽減を進めてまいります。

株式会社 エービーエム 代表取締役社長 赤間俊明



8. 環境コミュニケーションの取組



ゴミ箱の表示を変更いたしました。



正面玄関の風除室から建物の掲示スペースに環境掲示板を引っ越しました。よりご利用者様にご覧いただけるようになりました。



見事なゴーヤのグリーンカーテンが出来上がりました。



自動販売機を新たに設置、環境にやさしいLED照明とヒートポンプ式です。

この環境活動レポートは、ご希望の方に差し上げています。ご希望の方は、窓口でお申し出いただくか、下記にご連絡下さい。

置賜総合文化センターHP (<https://okisou-bunka.jp>)

指定管理者株式会社エービーエムHP (<https://www.y-abm.co.jp/>)

エコアクション21中央事務局HP (<http://www.ea21.jp/>) でもご覧いただけます。

〒992-0012 山形県米沢市金池3-1-14 Tel.0238-21-6111(代) Fax.0238-40-0631

Email : info@okisou-bunka.jp